

個別の学び
や協働の学
びで効果が
あったこと

個別の学び
や協働の学
びで課題が
見えたこと

その
他

自分の株値をまと
めるのに上手く活
用していた

情報収集
ツールとし
て活用？

調べる対象や内容
の見通しを持って
活用すると、効果
的・効率的？

学びの蓄積
(6月から
の学びの積
み重ね)

時短ツール
として活用
できていた

その他

机間指導ももっとデジタル化出来るのではないかと質問するためのチャットグループを作り、先生は目視+手元の端末で生徒の様子を見とる授業

株式についてシミュレーションを伴う活動をデザインする中で、キャピタルゲインとインカムゲインの割合をどう考えていくかが難しいと感じています

今回の学習内容をどう成績評価に結びつけるか？思考・判断・表現の各観点でどう見とるべきか

タブレットで計算したり情報を整理したりして、話し合いが少なくて感じた。

値上がり、値下りの傾向や共通点を業種以外でどこに見出すのが時間の都合で見られなかったのが少し残念だった

時間のかかる生徒が話し合いに遅れていた

個別の学びや協働の学びで課題があったこと

株価に一喜一憂することを超えて、こういった概念理解につなげていくかが気になった

めあての「説明する」まで出来ず残念

個別の学びや協働の学びで効果があったこと

シミュレーションで株を買ったり「3組では+円だったよ」と伝えたりしていたので、楽しみながら主体的に学習に取り組む工夫があったと思う。

損益率を計算する際、得意な生徒が苦手な生徒に教えたり個人でやる生徒もいたりして自分のやり方で取り組むことができていた

個別の株価の値動きをそれぞれが付箋で色分けして入力することで、教室全体で情報を共有することができていた

Figjamでのヒートマップ化 視覚的に色分けされることで生徒たちの学習の効率化

個別の学び
や協働の学
びで効果が
あったこと

早めに終わった
生徒が、手持ち
無沙汰になって
いた

個別の学び
や協働の学
びで課題が
見えたこと

生徒によって作業
のスピードが違う
が、早く終わった
生徒は動きを止め
ていた。

その
他

個人で1000万円を投資し
ていたが、学習班で出資
先を決めたりすると生徒
が協働する必要性が出て
くると思う。

めあての達成ま
で時間がかかっ
た。子供たちが
どんな共通点を
話すのが気にな
った。

計算し、作業す
ることが授業の
中心になってい
て、めあてを達
成することがで
きなかつた。

個別の学び
や協働の学
びで効果が
あったこと

個別の学び
や協働の学
びで課題が
見えたこと

その
他

自分が分からないこと、困っていることをグループの仲間から聞くことができていた。

個別の学びや協働の学びで効果があつたこと

個別の学びや協働の学びで課題が見えたこと

その他

オクリンクで自分が購入した企業の株価をポートフォリオ化したことで、紙ベースよりも情報を見つけやすかった。

一人一人が仕組みを理解し、その内容をお互いに確認しながら取り組んでい。

一人一人が選んだ銘柄を数ヶ月かけて追求できていた。

損益率の計算は合っていたのか？スプレッドシート等の数式で計算させれば、より早く正確に計算できるのでは？

共同編集ができるというメリットはあるが、今日の授業のように、みんなで集めたデータが消える可能性もある。

電子黒板は有線ではなく無線で繋いだ方が教員も生徒も活用しやすい。

作業をスモールステップで行うことで、学習についていけない生徒が少なかった。

グループごとに交流の方法が異なっていて、他の生徒と交流しながら進めている生徒もいれば、自分のみで作業をすすめていく生徒もいたのは、グループ活動が苦手な生徒にとっては助かるのではないかと思った。

仲間の損益率を共有することによって、自分が株価を購入していない業種の特徴を知ることができた。

損益率の計算をさせたことによって、1番狙いとしたところを授業者が最後に説明してしまった（本来は生徒から出させたいところ）

Figjamを使われた理由を教えてください。jamボード等との使用感の違いが知りたいです。

授業のために、どれくらい期間をかけて準備をしたか。準備と成果のバランスを知りたい。

個別の学び
や協働の学
びで効果が
あったこと

個別の学び
や協働の学
びで課題が
見えたこと

その
他

他の班の内
容も見なが
ら活動に取
り組める

Figjamのヒートマップ
で、全体を見て概要を
掴みたい場合にも、細
かく見て詳細を掴みた
い場合にも、色と文字
の使用で対応できてい
た。

技能は高まりそ
うだが、思考を
深める活動の確
保や集約が難し
そう

個別の学び
や協働の学
びで効果が
あったこと

Figjamでヒート
マップを作成し
ている時に、業
種ごとに色で見
えるのはいいな
と思った

教え合いにより、
学びから落ちてい
る生徒が1人もい
なかった

個別の学び
や協働の学
びで課題が
見えたこと

グループよ
りも個人作
業

その
他

同じ会社の株を
購入している生
徒の付箋が集中
していたのは、
OKなの

わからない生徒がわからないといえる関係性や雰囲気があったため、協働的な学びにすることができたと思う。

個別の学び
や協働の学
びで効果が
あったこと

個別の学び
や協働の学
びで課題が
見えたこと

その
他

他のクラスの様子を見ながら活動することができていたのでそこが良かったと思う。

FIGJAMにより3組のデータを参照することができ、情報量の多さから学習の深まりが見られた。

様々なツールの活用法

個別で学びたい訳ではないが、周囲の人に助けを求めることができない生徒にとっては、自分で個別か協働か選ぶのはかえってしんどさを感じさせてしまうように思った

ICTをどのように活用
していますか？

figjam
の活用

理解している生徒が積極的にタブレットで提示しながら教える姿があった。

株式の構造から社会全体を考える思考が期待できそう。

出来ない生徒がいた場合が、今回はいなかったので、その時の対応等が見たかった。

個別の学び
や協働の学
びで効果が
あったこと

個別の学び
や協働の学
びで課題が
見えたこと

その
他

個別に取り組む
が、班の形なの
で質問もしやす
かった。

最後にクラス全体で
ヒートマップを共有で
きていたので、それにつ
いての課題を考えやす
かった。

それぞれの株が
違うけど、個別
に活動できてい
た。

授業で調べて問
題等を気づかせ
ていたのが良
かった。

自分が興味があ
るものを選んで
いるので、意欲
的に活動できて
いた。